

392 22 266661

明治二十七年六月
日記

0003

[illegible]

0004

一日

六月一日

衆議院上奏文ヲ捧呈ス

東學黨ノ乱徒勢ニ猖獗遂ニ進テ全羅道ノ首府全及ヲ
陷ル

0005

六月二日

八重山至急出帆準備ヲ余セラル

吉野至急航海準備ヲ整フヤキヲ余セラル

朝鮮暴徒模様不穩ニ付至急釜山ニ回艦ノ義司今長官へ
傳フヤキヲ高雄艦長ニ余ス

浪速、秋津及兩艦工事航海ニ差支ナキ迄ニ止メ大至急落
成セシメ兩艦落成期日報告スベシト達セラル

浪速工事ニ来ル十五日迄ニ竣工秋津及ニ来ル十二日竣工ノ見
込ト報フ

一衆議院解散ヲ余セラル

一内閣各大臣ヨリ衆議院解散ニ関スル奏議ヲ奉呈ス

一貴族院傳會ヲ余セラル

一清兵衛學堂騒擾ノ方面ニ向テ出帆ス

二日

二日

一我内閣朝鮮派兵ノ議ヲ決ス

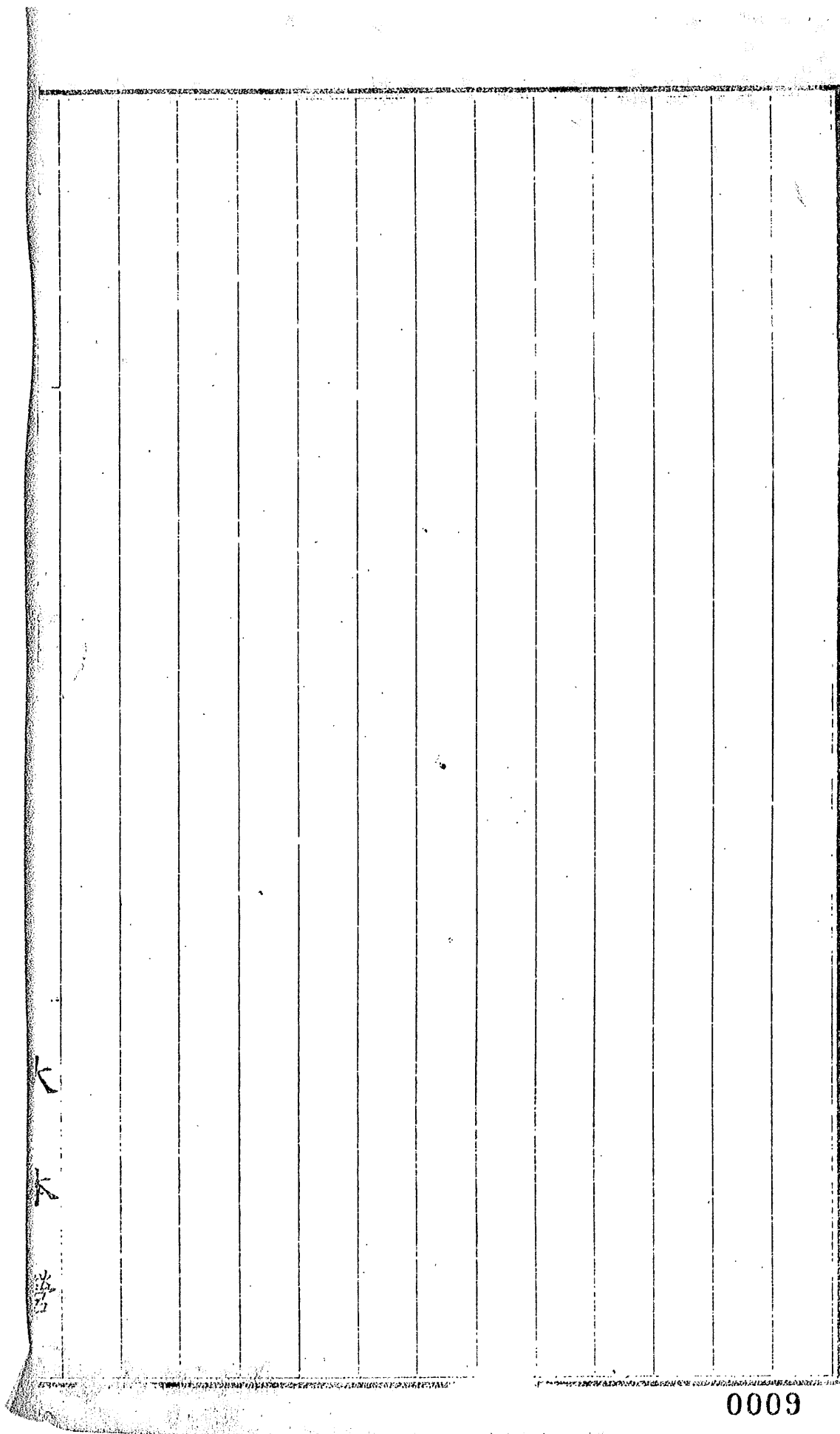
一朝鮮國ニ内乱起リ官兵頻リ敗レ乱民益々猖獗ヲ極ルノ
勢ヲ以テ我公使館及居留日本人保護ノタメ日本ヨリ
出兵スルノ必要ナル秘報京城ヨリ到ル

一各鎮守府司令長官ハ朝鮮國不穩ノ景況ヲ豫報ス

一在福島ノ常備艦隊（松島、千代田、高雄）ニ至急釜山回艦ヲ
命ス

一朝鮮國暴徒ノ勢倍々猖獗ニシテ清國亦出兵ノ舉動アリテ
偵察ヲ為シ在芝罘軍艦赤城ヲ威海衛及清物浦ニ回航セ
シム

0008



[illegible]

0010

三日

六月三日

一八重山ハ何分ノ命令アルヲ點火スルニ及ハサル旨達セラル

二赤城偵探ノ為ノ仁川ヘ回航ヲ命セラル

一西湖巡邊使李元曹四營ノ兵丁ヲ率牛忠清道、崑津ト

向

一現今朝鮮ノ東學党全羅道ニ於テ右領ル地区ハ羅及、光陽扶安、興徳、高敞、益山ノ六ヶ所ナリトノ報アリ

0011

[illegible]

大本營

0012

六月四日

一警備艦八重山ヲ朝鮮へ派遣セシメラル

一軍艦八重山ノ進退ハ公使ト協議スニキヲ訓令ス

一軍艦比叻天竜ノ兩艦工事航海役務ニ差支ナキ迄ニ止メ大至

急緩工セシムマシトノ命アリ

一軍艦扶桑・愛宕兩艦工事航海役務ニ差支ナキ迄ニ止メ大至

急緩工セシムマキヲ達セラル

一扶桑・七月三十一日愛宕・七月十日緩切ノ見込ナリト返電アリ

一造船支部ニ於テ製造ノ第二十四号・第二十五号ノ二水雷艇至

急緩切セシムマキヲ電令セラル

一特余全権公使大島圭助外二十五名軍艦八重山ニ使來スマキ

旨達セラル

四日一臨時陸戦隊編制ノ見込ヲ以テ海兵團定員下士卒七拾名

0013

即刻八重山、東組出張セシムベキ旨達セラレ

二在仁川大和艦長舟木鍊太郎ヲ東學黨ニ関スル報告進達アリ

一本邦駐劄英國特命全權公使ヒューフレガル氏去ス

一露國軍艦「アズボイニ」ノ浦塩斯德ヲ亟舘港ヘ投錨翌五日露

領「ベートロバウロフスク」港及「ゴマレドル」羣島ニ向ヒ亟舘ヲ投錨ス

一政府急ニ電報ヲ以テ在大磯ノ大島公使ニ歸京ヲ促シ公使翌五

日外務省ニ出頭シ午後四時四十分横須賀軍港ヲ軍艦八重

山ニ搭シテ出發ス

一政府大島公使ニ訓令書ヲ賜ヘテ政府ノ方針ヲ指示ス

大
本
營

0015

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

[illegible]

水 之 子

0016

二月五日

一陸海軍大臣ヲ大本營編制中、置キ、兩大臣、協議纏ミ

朝鮮國暴徒倍々猖獗、付派遣軍艦ヲ督シ我公使領事ト氣牴

ヲ通シ陸軍ト協議シ我人民及通商ノ保護、任スベキ旨海軍大

臣ヲ常備艦隊司令長官、余今、電報ヲ登ス

一清國軍艦ノ騷動甚負、動靜彈藥陸送ノ事、注意報告セヨトノ

電報ヲ海軍大臣ヲ常備艦隊司令長官ニ登ス

一當今、内各國軍艦ノ出入ハ毎日又重ナル事柄、即時電報スベシト海軍

大臣ヲ大和艦長ニ令ス

一犬島公使ハ重山ニテ朝鮮ニ向ヒタル由リ事宜ニ依リ在仁川ノ各艦ヲ

陸戰隊ヲ揚グ可ク、又各鎮守府ニ必要ナル非役艦等ノ至急工

事ヲ余シテ形勢斯ノ如クナレバ至急出師準備、余出ヅモ計リ難

シ貴官等ノ注意ヲ希望スト、電報ヲ各鎮守府司令長官及艦隊

五日

司令長官、訓諭ス

一、大島公使朝鮮京城へ歸任ニ付、外務大臣ヨリ同公使へ、訓令書寫ヲ受領ス

一、豊島附近ニ回航シ支那兵汚川ヨリ上陸ノ景況ヲ報告スベク又公使本日八重山ニ搭シ出艦シクルニ由リ該艦ノ信号ニ注意ス可キヲ赤城艦長、訓令ス

一、艦隊松島着ノ上、千代田ヲ留メ置キ松島高雄ノ二艦ハ即刻仁川ヘ回航シ且ツ兵員上陸ニ付公使ノ請求ニ応スルヲ司令長官ニ傳達セシメテ在金山艦領事ニ依頼ス

一、常備艦隊軍艦武藏ヲ朝鮮國ニ派遣セシメラル

一、軍艦吉野ヲ常備艦隊ニ編入シ朝鮮國ヘ派遣セシメラル

一、練習艦ニ成ル可ク軍艦ヲ遠サカラサル様取計ニ度旨各鎮守府司令長官ヘ電令セラル

此際、限り補充員ナキ場合ニ海兵團定員及五等卒ヲ撰拔セラレタルモノヲ以テ軍艦、定員ニ充てし得ト達セラル

一五等卒ニシテ學術技藝優等ノモノ此際四等卒ニ進級セシムル
丁ヲ得ト達セラル

一軍艦秋津及工事後工豫定期日六月十二日浪速工事後工豫定期日六月十五日トノ報アリ

一水雷艇、修理中ニアルモノハ航海ニ差支ナキ様大至急竣功セシム可キ様電令セラル

一犬島公使ヲ請求スルハ兵員ヲ上陸セシム可キ旨八重山艦長ニ訓令セラル大和筑紫赤城三艦長ニモ同様ニ訓令アリ

一馬欄四松五個解船三十隻陸軍ニ貸渡シ近江丸又越後丸ノ中ニ積込方取計ノキ旨井上横須賀鎮守府司令長官ニ訓令セラル

五日、一可成多ク天幕ヲ受取リ其艦、積込ニ朝鮮、旅ヲ必要ニ応ニ各

艦に分配スヤヒト武藏艦長一電訓アリ

一朝鮮國に内乱アリ居田人民保護ノタメ兵隊派遣ノ儀被仰出

第五師團ノ一部に充負下令、昔陸軍大臣より内牒アリ

一大島持全權公使朝鮮國ヲ經テ清國へ歸任スルタメ出發ス

一軍用電信法公布セラル

一西班牙國軍艦「ドミニチユア」デアウトリアリ神戶港に向ヒ長崎港ヲ拔

錨ス

一郵船會社、運船近江丸、山城丸、熊本丸、兵庫丸、和歌浦丸、越后

丸、遠江丸、住江丸、酒田丸、仙石丸、十隻御用船トナル

一第五師團ニテハ召集令ヲ發シ第一充負ヲ召集ス

一午後清國軍艦濟遠、揚威、二隻威海衛ヨリ仁川ニ入ル警備

艦平遠、報知艦飛虎等ヲ合ヒテ四隻トナル

一大本營設置ノ御沙汰アリ

一軍艦島海ヲ警備艦ト定メラル

一軍艦武藏ヲ朝鮮國へ派遣セシメラル

一各鎮守府、非役艦ノ至急工事ヲ令シ此後急ニ出師準備ノ令

令下ルモ計リ難キヲ内訓ス

一朝鮮暴徒益々猖獗ノ模様アルニ由リ陸軍省ニ混成旅團派遣ノ筈ニ

シテ支那ヨリハ兵千五百ヲ忠清道河川ニ送リト云フ自然支那

ト葛藤ヲ生ズモ計レサルニ付各艦ノ準備ヲ整頓スモシト各鎮守

府司令長官へ電達セラル

一我公使館及人民保護ノタメ第五師團一部ヲ朝鮮國へ派遣セラル

一貴官ニ派遣軍艦ヲ統督シ我陸軍ト協力シ人民保護ニ任シ

且海上通商ノ保護ヲ務ムヘシト伊東常備艦隊司令長官へ電訓

セラル

一急ニ出師準備ノ令下ルモ計リ難キヲ以テ宜シク注意スルヲ内訓ス

ナ
オ
岸

一各鎮守府ニ非役艦、至急工事ヲ命ス

一八重山、仁川到着、上、松島、千代田、八重山、大和、筑紫、赤城、各

艦ヲ上陸隊ヲ編成シ速ニ大島公使ト共ニ京城ニ進行スベキ

ヲ訓令セラル（安部少佐在韓記抄出）

一權須賀ニテ馬欄ヲ近江丸ニ積込ム

一松島釜山入港、際津瀬ニ觸ル

[illegible]

0024

六月二日

一 今因ノ件萬事宜多取計ノ御安易ヲ望ムトノ電報釜山伊東
司令長官ヲ海軍大臣ニ達ス

一 今因朝鮮事件ニ関スル部内ノ舉動ハ最モ秘密ヲ守ルキ旨諭
達セラル

一 伊集院安原兩少佐朝鮮國ニ出張ニ付大臣ヲ訓令書ヲ附
出ス

一 船舶運輸事務規則ヲ定ム旨川上兵站總監ヲ通知アリ

一 海軍大學校學生ニ此際必要ニ応シ一時補職セシメラレマシト達セラル

一 砲術水雷術練習所學生ニ此際必要ニ応シ一時補職セシメラレ練習生

一 補充員ニ充用セラルマシト達セラル

一 機關工練習所練習生ニ此際必要ニ応シ一時補充員ニ充用セラルマ

シトノ達アリ

一軍艦比叡工事竣功六月二十二日頃ナリト報告了

一嚴島流鏑、豫備焰管ヲ用ヒ既海役務ニ差支ナキ様大至急工
事ヲ施行シ二十日間ニ落成セシムベシトノ命了

一坂本少佐ト交代スト在仁川出羽少佐ヲ電報了

一満期下士卒ノ服役ヲ延期セえ

一朝鮮ニ出兵ニ付大本營ヲ参謀本部ニ設ク

一諸砲彈薬色装填ノ為ノ及昼光信号燈等至急製造ノクノ造
兵廠ノ服役時間ヲ増加ス

一朝鮮國ニ派遣スル軍艦彼地ニ於テ糧食品購買ニ物價表ニ據ルヲ要
セスト達セラル

一陸戦隊陸上ニ在ルキ糧食給與方ニ糧食經理規程ニ據ルヲ要セ
スト達セラル

一本年度新原煤炭採掘又ケ至急採掘スベキヲ達セえ

六日

一朝鮮國、出兵ノ義、今夕在北京小村代理公使、電訓シ清國政府、知照セシメタル旨、外務大臣ヲ通牒ス

一郵船會社、俄ニ船舶ノ不足ヲ感シ、差當リ外國船三艘ヲ借入ル、約ヲ為シタルモ、更ニ救艘借入ノ協議中ナリ

一支那兵、派遣地ニ豐島ノ奥、河川ナルヲ伊東司令長官ニ電報ス

一八重山午後三時、神戸ニ投錨直チニ石炭ヲ搭載シ翌七日午前

零時三十分出港ス

一海軍大尉松本和ハ運輸通信部員トシテ宇品ニ出張セシメタル

[illegible]

0028

六月七日

一朝鮮事件アリ金剛艦ヲ其地ニ函ノ其艦一直ニ帰朝セヨト在
布哇國高千穂艦長ニ電令セラレ

一仁川及釜山通信艦木曾川丸及筑後川丸一海軍少尉彦名
信男兵三名死傷組ヲ命セラレタリト照會川上兵站總監ヲ

到ル

一五等卒ニ此際ニ限リ教育規則ニ依テ実地教育ヲ主トシ速
成セシムベシト達セラレ

一對馬水雷隊附属修理工場至急諸機械ヲ運轉ヲナシ得ル採取
計ヲマシト佐世保鎮守府司令長官ニ電令セラレ

一在北京小村臨時代理公使ヲ電命ニ依リ直ニ總理衙門ニ出兵
ノ通知ヲナシタル旨電報アリ

一軍艦條例第七條ヲ改正セラレ

七日

0029

一新聞帛條例第二十二條、依り當分内軍隊進退及軍械軍器
ニ関スル事項ヲ新聞帛雜誌ニ記載スルヲ禁セラル

一朝鮮國ニ在ル軍人軍屬及同國ニ派遣スル軍人軍屬ニ糧食
經理規程ニ依り支給スル食料ハ當分内本年達第三十号中
ノ外國額、部ニ依リシト達セラル

一英國軍艦「セシタリヨ」横濱ニ向ヒ神戸ヲ拔錨ス

一午後一時三十分大坂電報、清兵千五百上陸シタル旨仁川ヨリ急電
ヲ

一京軍長城ニ迫リ東軍戦ハシテ全品ニ走ルトノ朝鮮京城登ノ
報ヲ

一臨時陸軍中央金櫃部條例、敕令ヲ公布セラル

一陸海軍兩大臣新聞雜誌、閣下省令ヲ登ス

一本邦駐劄清國特命全權公使清國、朝鮮出兵ヲ我外務大臣

七日

金出
似あり

へ照會ス

一我外務大臣清國公使へ回答書ヲ贈ル書中我政府朝鮮國
ヲ以テ清國ノ屬邦ト認メサルヲ言明ス

一第五師團一大隊和歌浦ヲ搭載シ来九日宇品ヲ仁川ニ向
ケ出發スルニ由リ高雄ヲレテ馬関ヲ仁川ニ至ル既路ヲ護衛セ
シム

一伊集院安厚兩少佐朝鮮國一出張ニ付海軍大臣ヲ内訓ヲ
曉ヘラル

大本營

0031

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

[illegible]

0032

六月八日

一高野野戰郵便部ヲ設ク

一朝鮮國出兵ノ目的我人民保護ニ在ルヲ以テ勉メテ外國トノ交渉ヲ
醸サル様注意スベシトノ訓諭書ヲ伊藤内閣總理大臣ヲ常備
艦隊司令長ニ移サル

一日清兩國軍隊兵士ノ間ニ行違ヲ起スアルモ其事實判明セザル
當テ檀ニ開戦スル様ノ事無之旨注意センコトヲ海軍大臣ヲ常備
艦隊司令長官ニ訓諭セラル

一自今軍令大本營ヲ達セラル旨常備艦隊司令長官ニ達セラル

一東京軍港内火藥庫水雷管所等及浦賀トノ連絡上必要ニ付
是等ノ間ニ至急電話機ヲ架設セラレコトヲ井上横須賀司令長官
ヲ上申ス

八日

一長嶺守府所管練習艦金剛ヲ警備ト定メラル

一此般定負職別表、臨時改正ヲ加ヘラル

一清兵三宮(一千五百人)威海衛ヲ乘船シテ朝鮮ニ上陸ス

一郵船會社ニ重役會議ヲ開キ外國船ヲ買入レ或ハ借入ノ決議
ヲ爲シ且此際荷主ノ感情ヲ損セサル様努ムベキヲ各支店長ニ内

訓ニタリトス

一朝鮮國內ニ内乱蜂起シ勢益猖獗ヲ極ム同國政府ニ力能ク鎮
壓セ得サル狀況ニ迫リ依テ同國ニ在ル本邦公使館及領事館
保護ノ爲メ軍隊ヲ派遣スル旨ヲ公布セラル

一在上海大越領事ヲ清國政府ノ對韓政畧ニ関テ確報至ル

一日本臨時代理公使小村壽太郎清國總理各國事務王大臣ニ我
朝鮮國出兵ヲ行文知照ス

一荒川領事本鴻章ニ面晤シ我朝鮮出兵ヲ語ル李氏其懸念
スル所及希望スル所ヲ陳ハ

八日

一朝鮮外務督辦日本兵士、上陸ヲ停止セシ度旨杉村代理公使、
依頼セシモ同公使之ヲ拒絕シタリトノ電報至ル

一本邦居留人民保護、タノ布哇國ハ派遣セシタル軍艦高千穂
軍艦金剛ト交代シ歸朝セシヲラル

一朝鮮國ハ軍艦派遣ノ趣旨及之ニ関スル訓令教項ヲ常備艦隊司
令長官ハ附懸セシ

一清兵二百牙山ニ上陸シ尙ホ清艦平遠ノ動作ヲ察スル畧山地
方ヲモ上陸セシ疑アリ又平遠ハ牙山ニ在リトノ報アリ

一伏木丸及朝顔丸ヲ雇入レ石炭及需品運搬ノ用ニ供ス

0035

[illegible]

0036

六月九日

一下士卒補充不足の場合ニ此際限リ上級者ヲ以テ下級者ニ充ツルコトヲ得トノ訓令ヲ登セラル

一軍艦補充不足の場合ニ在テ此際限リ他艦ノ下士卒ヲ以テ補充スルコトヲ得又兵力均一ノ為メニ所管兵籍ニ関セス艦間ニ下士卒ノ交換ヲ行フコトヲ得トノ訓令ヲ登セラル

一朝鮮事件ニ付工事又ハ物件ノ賣買貸借若ク運搬事項ニ付隨意ノ契約ニ係ルモノハ各廳長ノ見込ニ依リ請負人契約保證金ヲ免除スルコトヲ得ト達セラル

一陸軍及海軍臨時給與規則ヲ公布セラル

一本日午後函館ヨリ電報ニ朝鮮事件ノ為汽船欠乏セムヲ函館小樽共荷物停滯シ金融必迫セリトアリ

一英國東洋艦隊旗艦ロビンタリト横濱ニ入港セリ

九日

0037

一我海兵京城ニ入ル

一大島公使本野外務省事官ニ行高寄警部巡查二十名ニ
護衛セシ仁川ニ着ス

一混成旅團宇品港ヲ運送船ニテ出發ス

一清國總理各國事務王大臣我北京駐在小村臨時代理公使
公文ヲ贈リ清國派兵ノ理由ヲ述ベ我兵ノ派兵多敷ナル可ラカルコト
朝鮮内地ニ進入ス可ラザルヲ等ヲ我政府ニ電報セタシト請求ス
一大島公使ノ申出ニ由リ我軍艦兵員六小隊野砲四門護衛トシテ派
遣スト伊東司令長官ヲ電報ス

0038

[illegible]

0040

六月十日

一警備艦島海ヲ朝鮮國へ派遣セシメラル

一島海ヲ直チ金山へ回航シ大島ト交代セシメ大島へ入渠ノ爲メ一時

改朝セシムベキヲ佐世保司令長官へ訓令セラン

一通送艦ヲ護衛スベキヲ吉野艦長へ訓令セラン

一盤城艦測量ヲ見合ニ密猟艦東端ノタメ根室ヲ経テ千島沼

岸ヲ巡航シ可成速ニ根室ニ帰朝ス可キヲ同艦長ニ訓令セラン

一常備小鷹常備第一号第二号第三号第四号第五号及第六号水

雷艇ヲ佐世保へ派遣セシメラル

一豫備小鷹豫備第一号第二号第三号第四号第五号及第六号

水雷艇ヲ常備ト定メラル

一海軍水雷術練習所ニ種學生ニ可成速ニ卒業セシムル様達セラン

一軍艦武藏三原海峡西口通過際誤テ和艦ト衝突ス

十日

大日本

0041

一軍艦職員條例中、第百二十條ヲ追加セラレ少尉國士候補生ハ機
關士ノ勤務ヲ見習ヒ特ニ命セラレタル事件ニ付テ責任ヲ有スモノト
スト達セラル

一練習艦々實地研究、爲ノ臨時來組ヲ命セラレタル士官准士官下
士及卒ハ該艦長ノ監視、下ニ在テ艦内ノ規律ヲ遵奉シ特ニ命
セラレタル事件ニ於テ責任ヲ有スモノト達セラル

一大島公使一行午前五時仁川ヲ登リ京城ニ赴ク

一早天大島公使仁川ヲ入京、海兵京城ヲ仁川ニ歸港ス

一東學黨全提、敗走招討使監司金良、入ル

一李鴻章、送ル小銃一千挺彈藥十石至京城ニ入ル

一米國將官スケレット氏、フラグユーニ上テ隨ヘ京城ニ到翌日國王殿

下ニ拝謁セリトス

一露國軍艦昨日對馬出港朝鮮ニ向ヒトノ報アリ

大
本
堂

0043

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

[illegible]

0044

六月十一日

一石炭其他軍需品運搬ノタメ汽船門司丸ヲ常備艦隊司令長官ノ麾下ニ附屬セシメタル

一石炭其他軍需品運送ノ為ノ汽船相模丸ヲ佐世保鎮守府司令長官ノ麾下ニ附屬セシメタル

一大島公使海兵四百二十名巡查二十名ヲ率ニ六月十日午後七時三十分京城ニ着シタル旨松村代理公使ヲ電報到ル

一陸軍兵京城ニ着セバ公使ト協議ノ上速ニ海軍兵ヲ引揚ケ又八重山ニ乗組ミタル水兵七十名ハ山城丸ニテ帰朝セシム可キ旨電令セタル

一軍艦松島本月六日釜山入港ノ際攔壁シタルハ海圖ニアル示導線上ヲ通過シ偶ニ攔壁シタルモノニテ過怠ニ非ル旨常備艦隊司令長官ヲ届出ツ

十一日 日本郵船株式會社購入「ハクトル」号^門司丸ト改稱シタル旨同會社ヨリ

0045

リ輝出ツ

一 對馬水雷隊裝氣室模樣替之事設計變更認許セシム

一 スナイドル銃三挺彈藥五千發宛ヲ門司及相模丸ニ備ヘシム

一 佐世保鎮守府司令長官ヨリ大島艦長ニ東學黨ニ關スル報告ヲ進達ス

一 海軍臨時給仕規則ヲ公布セシム

一 英國軍艦「アラリ」横濱ニ向ヒ神戸ヲ拔錨ス

一 第五師團(廣島)兵守品港ヲ出發ス

一 仁川碇泊ノ軍艦、清艦四隻日本艦五隻ナリ

一 外務省辦大島公使ニ面シ頻ニ徵兵ノ事ヲ要求ス

一 汽船門司在及相模丸ヲ備入レ石炭及軍需品運搬ノ用ニ供セシム

一 支那兵ノ舉動探偵ノ為メ大和ヲ牙山ニ派遣シ、筑紫ヲ群山ニ遣ルトノ報

十一日

了

一平安道駐防ノ兵凡三百名仁川ニ着ス
一運輸事務及規則各鎮守府ニ配付セラル

大
本
學

0047

[illegible]

0048

二月十二日

一常備第五才六第十四第十八号水雷艇ヲ佐世保軍港ニ派遣セシ

ヲラル

一汽船門司在ヲ海軍用船トナス

一汽船相模丸陸軍兵運搬為ノ仁川ニ航海大臨時陸軍省ニ貸與ス

一軍艦及水雷艇工事日限井上權須賀鎮守府司令長官ヲ届出

フ

一十二日午後兵負傷事到着夜半陸路富地ヲ出在リト在仁川

能勢領事ヲ電報アリ

一露國軍艦アレキセルハ南洋ニカライト群島ヲ英國軍艦アラクリチー

ハ神戸ヲ孰レモ權瀨港ニ投錨ス

一露國公使外務省辦ニ清兵ヲ歸國セシムル忠告ヲナス

一郵船會社ノ船艀不足トナリニ為メ運送上手邊ヒヲ生シ現ニ北海

十二日

0049

道ヲ横濱ニ入港スル船舶塗切レ海產物ノ如キ入荷不足ヲ告ゲ
價格騰貴セリ

一軍械ノ関スル事項ニ悉皆新聞雜誌等ニ掲載スルヲ嚴禁セラレタリ權
濱ノ權字新聞之ヲ記載スルヲ憚ラサルヲ未廣志賀ニ氏參謀本
部ニ出頭シ右ノ関スル意見ヲ陳述セリ

一混成旅團仁川へ上陸ス

一我北京駐在小村臨時代理公使清國總理各國事務王大臣ハ公
文ヲ贈リ帝國政府ハ朝鮮國ヲ以テ清國ノ屬邦ト認メリト朝鮮
派兵ニ濟物浦條約ニ據ルニ派遣軍隊ノ多寡ハ帝國ノ裁決ニ
可キモノナルヲ其他數項ヲ問答ス

一非役艦浪速ヲ警備艦ト定メラレ

一碇泊清國軍艦ノ舉動ハ直モ平日ト異ナルコトナク我ニ對シテ敬
意ヲ失フコトナリト在仁川伊東司令長官ヲ報リ

十二日

一高雄和歌浦ヲ護送シ仁川ニ入港ス
一門司九午後五時權須賀ニ入港ス
一島海金山ニ着シ警備ニ從事ス
一帝國兵負無事到着シ夜中陸路仁川ヲ登シ京城ニ向フ
一英國軍艦「エニキコウ」号入港我將旗ニ對シ定例ノ礼砲ヲ登
セシヨリ式如ク答砲ストノ報リ

二月十三日

二月八日登ノ訓令嚴ニ導奉スベシト、田舎在仁川常備艦隊司令
長官ヲ到ル

朝鮮國派遣軍隊ノ為メ下ノ箇ヲ集積場トシ兵站兼碇泊場司
全部野戰首碇廠集積倉庫貨物廠ヲ設置シ二月十五日ヲ開
廳ス

一横須賀鎮守府水雷艇十隻第二十二号第二十三号第十四号一第十
八号第五号及第六号七隻出師準備整ヒ次第佐世保一團
航セシメラル

一足鎮守府水雷艇第十二号第十三号二隻出師準備整ヒ次第
佐世保一團航セシメラル

一水雷術練習所ニ屬第一震天ヲ当所ノ内佐世保鎮守府ニ貸與
セシメラル

十三日

0053

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

一軍艦秋津及工事竣工ノ報告アリ

一十三日午後二時十五分長崎福田沖、於テ佐世保護守府ノ「マインボ
ー」上流船「ヤチヨ」衝突シ「ヤチヨ」沈没ス

一在仁川常備艦隊司令長官（海軍）外國軍艦々名ヲ届出ツ

一午後八時肥後丸兵士ヲ搭載シ宇品港ヲ出登ル

一午後二時第五師團ノ兵京城ニ入ル

一軍艦浪速ヲ警備ト定ム

一午前三時千代田ヲ豊島附近、派シ清國軍艦運送船ノ情
況及其兵負増減ノ有無ヲ搜索セシムト在仁川伊東司令長

官ヨリ報アリ

一戸部少佐ノ率キ步兵一大隊工兵一小隊午後六時京城ニ着ス

一午前七時水兵ノ陸戰隊京城ヲ出登シ仁川、向フ但シ半小隊駐

リ陸軍兵入京ヲ俟テ交代ス

十三日

一京城派遣ノ海軍陸隊午後十二時仁川ニ到着ス
一本日仁川碇泊ノ軍艦ハ清艦ヲ遠添遠揮江揚威露艦コレエ
ツ仏艦アングレスヲ英艦マキーアヲ米艦バルチモールナリ

八
六
等

0000

0055

[illegible]

0056